



セミナーの様子（小金井精機製作所の Bui Binh Dan 氏の発表）

三谷産業・小金井精機製作所特別セミナー「Leading Engineering of Japanese style manufacturing in Vietnam」を開催、ハノイ市内の高校生も参加

2024 年 2 月 3 日、日越大学ホアラクキャンパスにて「Leading Engineering of Japanese style manufacturing in Vietnam」をテーマに三谷産業・小金井精機製作所連携講座第 3 回特別セミナーを実施しました。今回のセミナーには日越大学学生だけでなくハノイ市にある Nguyen Hue 特別高等学校（Nguyen Hue High School for the Gifted）の生徒も参加しました。セミナーでは、大阪大学の榎本俊之先生が「ものづくりとは何か？」をテーマに日本のものづくりとアメリカやドイツといった国々との比較を行い、日本のものづくりの優位性や特徴について紹介をしました。続いて日越大学の Duong Huu Toan 先生がメカトロニクスと日本型ものづくりプログラムについて説明し、日越大学での研究について紹介を行いました。また小金井精機製作所の Bui Binh Dan 氏と HOYA レンズベトナム社の Tran Anh Tuan 氏は日系企業での業務について自身の経験を学生達に紹介しました。学生からはメカトロニクスの将来性、日系企業で働く際の文化の違い、ベトナムにおける日系企業との協力促進政策について等、多くの質問が出されました。またセミナーに参加した高校生からは日越大学での研究についての質問もあり、参加者にとって実りのあるセミナーとなりました。

今月号の内容

- 三谷産業・小金井精機製作所特別セミナー「Leading Engineering of Japanese style manufacturing in Vietnam」を開催
- 日越大学生がさくらサイエンスプログラムで水俣市を訪問
- 「ベトナムにおけるリベラルアーツ教育の歴史と提言」セミナーを開催
- 新たな国際交流の形、日越大学での学生インターンシップ：関西学院大学 岩田百葉さん
- 381 名の高校生が日越大学キャンパスツアーに参加

日越大学生がさくらサイエンスプログラムで水俣市を訪問

日越大学、学部スマート農業とサステナビリティ/食品工学と健康プログラム、学部コンピューターサイエンスとエンジニアリングプログラム、および学部日本学部プログラムの学生たち9名が、2024年2月19日から24日までの一週間、先端工学・技術 学部・研究科講師のHieu M. Dang先生と共に科学技術振興機構「さくらサイエンスプログラム」の一環として熊本県水俣市を訪れました。このプログラムは、“水俣病を正しく理解し、環境問題や地域社会の持続可能性を考える”というテーマに沿って実施されました。参加者は、開講式で水俣市の高岡市長に表敬した後、水俣病資料館でのガイドツアーや、熊本県環境センターでの学習、さらにはエコパーク水俣での見学等を通して、水俣病の歴史と教訓、環境保全活動、地域リサイクル事業の取り組みについて深く学びました。また、水俣高校の生徒たちとのSDGsに関するディスカッション、日本文化体験、里山保全活動など、多岐にわたるプログラムが組まれ、学生たちは日本の持続可能な開発への取り組みや文化を肌で感じることができました。この貴重な体験を通じて、学生たちは水俣病の歴史から学ぶべき教訓の重要性、現代の環境問題への取り組み、そして持続可能な未来を築くための「まちづくり」の大切さを実感しました。日越大学は、このような国際交流プログラムを通じて、異文化間の理解を深めるとともに、地球規模の環境問題に対する意識を高め、将来の国際的な協力に貢献できる若者の育成に寄与していきます。



水俣市長表敬訪問



水俣病資料館の見学

「ベトナムにおけるリベラルアーツ教育の歴史と提言」セミナーを開催

2023年1月13日、日越大学、ハノイ国家大学人文社会大学、Libero リベラル教育研究所の研究者によるセミナーを日越大学ミーディンキャンパスにて開催しました。古田学長はセミナーの冒頭挨拶において「ベトナムでのリベラルアーツ教育を実践することは容易なことではないが、リベラルアーツ教育のモデルをベトナムの実情に合わせながら、一步一步進めていくことは可能です。日越大学は、今後もリベラルアーツ教育の理念を堅持し、ベトナムでのリベラルアーツ教育を推進していきたい。」述べました。本セミナーでは、世界とベトナムのリベラルアーツスクールの歴史、ベトナムのリベラルアーツ教育の状況などの紹介が行われました。



参加者による全体写真



Focus

新たな国際交流の形、日越大学での学生インターンシップ：関西学院大学 岩田百葉さん

2023年10月～2024年2月まで、学生インターンシップとして日越大学の学生課での活動に参加した関西学院大学の岩田百葉さんから日越大学での経験についてお話を伺いました。

まず、日越大学でのインターンシップを決めた理由を教えてください。

関西学院大学では東南アジアを中心とした国々での学生インターンシッププログラムが毎年実施されています。私は関西学院大学で交換留学生と日本人学生を繋ぐ文化交流イベントなどを企画するサークルに所属しており、その経験を活かした活動をしたいと思っていました。日越大学では日本文化や日本語に関するイベントを企画運営できる点に魅力を感じ、日越大学でのインターンシップに参加することを決めました。



岩田百葉さん（右端）

日越大学でどのような活動をしましたか？

週一回「にほんカフェ」を行い、書道や百人一首などを紹介しました。また、ベトナムのことをあまり知らない日本の学生向けにオンライン交流会も実施しました。他にも日本のお正月とベトナムの旧正月を紹介するイベントを企画、運営しました。また学生募集広報業務をお手伝いさせて頂き、ハノイやその周辺の高校を訪問し、広報業務を行いました。



学生課の皆さんとの食事会



ベトナムの地方高校での入試広報活動

日越大学で過ごした感想を教えてください。

日越大学では、多くのベトナム人スタッフやJICA 専門家の方々の温かいサポートもあり自分のやりたいことに自由に挑戦させて頂き、失敗も重ねながらも成長することができました。日越大学は学生や職員との距離が近く、私自身も業務以外でも深く関わりを持てたのではないかと思います。ホームステイ先では、私を家族の様に温かく受け入れて下さり、旧正月含め多くのベトナム文化を体験することが出来ました。家族や人との繋がりをとても大切にしている国で、5 カ月間過ごすことが出来たことは、貴重な経験になりました。

今後、海外インターンシップに挑戦してみたいと思っている学生の方々へのメッセージをお願いします。

海外でのインターンシップは自分を強く成長させてくれるものだと思います。上手いかない日も失敗する日もあると思いますが、それらはすべて糧となり出国前の自分とは一皮むけた自分に出会うことが出来ると思います。また、生まれ育った国を出て、海外で働くという経験は、帰国後の自分の視野を広げることにも繋がります。そして、ベトナムでの生活を通して、派遣国だけでなく、母国である日本の良さを再発見することもできました。言語のみならず様々な壁があると思いますが、是非機会があったらそのチャンスを掴んで下さい。

381 名の高校生が日越大学キャンパスツアーに参加

2024 年 1 月 28 日、ハノイ近郊のハナム省にある Bien Hoa 高校の生徒 381 名が日越大学ホアラクキャンパスとミーディンキャンパス両キャンパスでの見学ツアーに参加しました。生徒達は、図書館、コンピュータ室などの施設見学や日越大学の 6 学部プログラムの授業などの体験をしました。キャンパスツアーは高校生に日越大学を知ってもらう貴重な機会となりました。



高校生に大学説明を行う Oanh 副学長



高校生で満席の講堂（ホアラクキャンパス）

日越大学よりお知らせ

日越大学は 2024 年 3 月 9 日、10 日にベトナム ホーチミン市で開催される「第 9 回 ジャパン ベトナム フェスティバル in ホーチミン」に出展致します。今回は JICA ベトナム事務所のブース内にて「写真でみる日越大学。設置認可から 10 年の軌跡と今後のビジョン」と題した写真展を開催致します。

ジャパン ベトナム フェスティバル in ホーチミンにお越しの際には是非 JICA ベトナム事務所ブース内日越大学写真展にお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしております。

日時：2024 年 3 月 9 日（土）、10 日（日）10:00-20:00

場所：ホーチミン市 9 月 23 日公園 B エリア、Công viên 23 tháng 9
Pham Ngu Lao Ward, District 1, Ho Chi Minh City

<https://japan-vietnam-festival.jp/about-us>

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト